

与党きっての政策通

# 荒井さとしはこんな仕事をしてきました！

2009年政権交代後、

## ○原発ゼロへ

2030年代で原発ゼロを目指します。(40年廃炉の厳格運用、バックフィット等) 北海道は再生可能エネルギーの取り組みが始まっています。小中水力発電、風力、太陽光パネル、サハリンとのパイプラインに至るまで様々な形を追求すべきです。



大飯再稼働反対の議員署名を提出



福島第一原発視察



電力改革・東電閣僚会合



官邸での新成長戦略発表会

## ■実現させた北海道の政策課題

- 北海道新幹線の札幌延伸が決定
- 北海道フードコンプレックス国際戦略総合特区指定
- 郵政事業の抜本的見直し実現
- 除雪対策として特別交付税に加え市町村道除雪費の特例措置実現
- 札幌コンテンツ特区の指定
- 住宅エコポイント創設
- 再生エネルギーの拡充



国会事故調黒川委員長と

## ○社会保障と税の一体改革

少子高齢化、団塊世代の年金受給、1,000兆円の借金。安定した財源を確保しなければ、社会保障（医療・年金・介護・子育て）の維持は危機的な状況です。社会保障と税の一体改革を進めなければならないのです。財政の健全化のため、ムダづかいの根絶、行政刷新を進めます。

## ○TPP(環太平洋パートナーシップ協定)反対

国民の合意を得ないままTPPの参加を推し進めることに反対です。TPPは第1次産業をはじめ、医療や介護、金融、知的財産などに打撃を与えかねません。



細野原子力行政担当大臣に提言



老朽化した下水道の視察



再稼働問題で討論番組に出演

■2010年より約2年間、衆議院内閣委員長を務める。NPOの活動領域を広げ税制優遇措置を拡充する改正NPO法、民間資金活用を推進するPFI推進法、サイバーテロに対する不正アクセス禁止法、暴対法改正、死因究明法等、新型インフルエンザ対策措置法など、成立させた法案多数。



## 「新しい社会」を目指し、チャレンジを続ける荒井さとしです。

### 5つの重点分野

- 1、人を大切にする社会（子育て支援・生涯現役・人財重視社会）
- 2、エネルギー改革（脱原発依存、新エネ・省エネ技術革新、電力システム改革）
- 3、新しい成長戦略（新しい経済成長と円高・デフレ脱却）
- 4、国のかたち（地域主権と統治機構改革）
- 5、自立した国家（環境変化に応じた外交・防衛政策の推進）

